



一人一人の子どもを主語にする学校

～安心・安全な環境で、必要な資質・能力を確実に育む～

自己存在感の感受

「自分も一人の人間として大切にされている」という自己存在感を子どもに実感させる。 **自己肯定感・自己有用感を育む**

共感的な人間関係の育成

失敗を恐れない、間違いやできないことを笑わない、むしろ、なぜそう思ったのか、どうすればできるようになるのかを皆で考える支持的で創造的な学校・学年・学級づくり

かしこく（知育）

フィードバック

自分の成長を実感

- 基礎的・基本的な知識・技能が身付いている子
- 自ら学び、考えを深め、判断し、表現する子

学びを活用

学ぶことのよさや大切さを実感

なかよく（徳育）

- あいさつや返事がしっかりできる子
- 互いのよさや違いを認め合える子

たくましく（体育）

- 健康や安全に気を付け、進んで運動する子
- 夢や目標に向かって、粘り強く取り組む子

身に付けさせたい力の明確化

×

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

×

1人1台端末

自立した学習者 ⇒ 必要な資質・能力を確実に育む

自己決定の場の提供

「自らの意見を述べる」「課題や目標に対して、自ら考え、選択し、決定する」「困ったとき、悩んだとき、失敗したときに次にすべきことを自分で考え、決定する」等

安心・安全な風土の醸成

お互いの個性や多様性を認め合い、安心して授業や学校生活が送れるような風土を、教師の支援の下で、児童自らがつくり上げる。
学習規律・生活のきまり・給食指導・整理整頓……

未来を創る力の育成

豊かな心の育成

健やかな体の育成

支える学校経営

1. 教職員の英知を結集し、組織としての機能性と機動性を高める
2. 教職員が子どもたちに提供する教育の質を高める

支える教職員

1. 子どものことを第一に考える教職員
2. 子どものよきモデルとなる教職員
3. 互いに協力し合い、互いに高め合う教職員

長橋中学校校区小中一貫教育

地域ぐるみで9年間の学びを支える

長橋中学校校区学校運営協議会（コミュニティ・スクール）

家庭・地域との協働・連携の推進

学びと育ちをつなぐ学校づくりの実現